

民間訓練機関の皆様へ

広島労働局と広島県では離職者や求職者等によりよい訓練の提供を目指して、IT 分野及び介護・医療・福祉分野について、訓練修了者、採用企業等からのヒアリング等を実施し、内容を取りまとめました。

については、訓練カリキュラム等の設計に当たり次のことを配慮し、適切かつ効果的なコース設定に取り組んでいただきますようお願いいたします。

IT 分野

- ✓ レベル別のコース設定等の工夫
- ✓ 現場で実際に活用できるスキル等の付与
- ✓ コミュニケーション能力を培うカリキュラムの設定
- ✓ 就職実績や修了生の声といった内容を含む説明会等の実施
- ✓ 仕上がり像の一層の具体化、見える化

○ヒアリング概要

【訓練生】

- ・ 年齢別、あるいはレベル別のコース設定があっても良い。
- ・ web 会議システムやビジネスチャット、グループウェア、RPAなどを訓練カリキュラムに取り入れて実際の職場ですぐに使えるような内容の時間を加えて欲しい。
- ・ 自分にあった訓練を選択するために、事前説明会等で就職実績や修了生の声があると良い。
- ・ 現場で導入されている最新の技術やアプリケーションなどを取り入れ、実際の業務を反映した内容のカリキュラムにしてほしい。
- ・ 訓練内容や受講期間に見合った職種を対応職種に記載してほしい。

【採用企業】

- ・ 自分で考えることができる人材、コミュニケーション力のある人材は有効。また、理想と現実を受け止め、認識し行動していくことが大切であり、そういった人材が将来的にも求められるように思う。
- ・ コミュニケーション能力、ネット事業の専門知識があると良い。
- ・ 現場では Excel や Word 等の基本的なスキルを実践的に使えることが求められるため、まずは基本的なスキルを習得できるカリキュラムを取り入れてほしい。

介護・医療・福祉分野

- ✓ 実習を充実させたコース、介護事務等も学ぶことのできるコース等、幅広いコース設定
- ✓ 実技、職場見学、職場体験・実習の充実
- ✓ コミュニケーション能力を培うカリキュラムの設定
- ✓ 就職実績や修了生の声といった内容を含む説明会等の実施
- ✓ 介護現場のリアルを伝えることができる講師選定

〇ヒアリング概要

【訓練生】

- ・ グループワークや実技の時間を通じ、コミュニケーション能力の確認・強化を図ることができたことが良かった。
- ・ 実技の時間数がもう少し多いほうが良かった。特に身近な生活支援動作にこそ危険や気を付けるべきことが多く、基本的事項を繰り返したかった。
- ・ カリキュラムの内容が多く余裕がなかった。基本の徹底・繰り返しが有効であるように感じる。

【採用企業】

- ・ 訓練である程度動けるだろうなと思っているレベルと実際にはギャップがあった。介護の基本の徹底により応用に結び付けてほしい。職場実習等で現場での経験をさせてほしい。
- ・ コミュニケーション能力が必要不可欠なので、最低限必要な部分を身につけてほしい。



広島労働局・広島県